

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
共同通信杯	別定	GII	東京	芝1800m	良想定	平坦	順当	D

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	斤量	能力	コース	馬場	血統	展開	総合	人気	印	結果
1	ディオスバリエンテ	石橋脩	ロードカナロア	キングマンボ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	56	A	B	B	B	A	A	5	▲	11
2	キングストンボーイ	ルメール	ドゥラメンテ	キングマンボ	フォーティナイナー	ミスターオブザ	56	C	C	C	C	B	C	6	△3	4
3	ステラヴェローチェ	横山典	バゴ	アラシガケルム	ディーブインパクト	ディーブインパクト	57	A	B	B	B	B	A	1	○	5
4	ブラチナトレジャー	田辺	キングカメハメハ	キングマンボ	クロフネ	ガイストジェント	56	C	A	C	C	B	C	9	△4	7
5	ディープリッチ	北村宏	ディープリランテ	ディーブインパクト	Songandaprayer	ミスターオブザ	56	E	E	E	B	E	E	12	消	8
6	タイソウ	丸山	モーリス	ロベルト	ダイワメジャー	サンデーサイレンス	56	C	B	B	C	B	B	10	△2	12
7	エフフォーリア	横山武	エビファネイア	ロベルト	ハーツクライ	サンデーサイレンス	56	B	B	C	C	B	B	4	△1	1
8	レフトウバーズ	戸崎	ディーブインパクト	ディーブインパクト	Tapit	エービーインディ	54	B	B	B	A	B	B	3	◎	9
9	ヴィクティファルス	松山	ハーツクライ	サンデーサイレンス	Galileo	サドラーズウエルズ	56	D	C	C	C	C	D	7	消	2
10	ハートオブアシティ	大野	ハーツクライ	サンデーサイレンス	Anabaa Blue	ダンジグ	56	D	C	C	D	C	D	11	消	10
11	シャフリヤール	福永	ディーブインパクト	ディーブインパクト	Essence of Dubai	エービーインディ	56	A	B	B	A	B	A	2	☆	3
12	カイザーノヴァ	坂井	モーリス	ロベルト	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	56	C	D	C	C	D	D	8	△5	6

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
近年では出世レースとして認識されている共同通信杯だが、今年はそんな出世レースの歴史の中でも稀に見る好メンバーが集まった印象。1～6番人気ぐらまでの馬が例年ならば1番人気になっておかしくないレベルだと思いますし、このメンバーの中からクラシックを勝つ馬が1頭は出てきそう。そんな超ハイレベルなメンバーということを踏まえて予想を組み立てたい。
本命はクラシック候補と見ている◎ステラヴェローチェが有力か。クロノジェネシスと同じノーザンファーム生産のバゴ産駒。この血統で高速決着のマイルなんて向かないと思うが、前走の朝日杯は能力だけで突っ込んできて2着に走ってきたか。もともと距離は持つはずですし、能力も世代最上位級と見て間違いない。次走注目馬にしていますし、特に評価を落とす理由が見つからない。
REVIEW
スローペースにはなと思っていたが、蓋を開けてみればこちらが思っていたよりも2秒近く遅い鬼スローペース。ラスト2ハロンだけの決め手比べになり、相対的に前にいた馬が有利になった。豪華なメンバーが揃っていたが、その底力が問われたレースとは言いづらく、道中で緩い流れを我慢するという経験値が問われたレースだと思います。今回の着順は条件やペースが変わればあっさりと入れ替わるでしょう。

※文字色の意味2021/2/14

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

コース特徴
前半から中盤がゆったり進んで、直線での瞬発力勝負になりやすい。
馬場レベル&バイアス
B=やや速い
血統傾向
前半から中盤がゆったりと流れて後半の瞬発力勝負になりやすいため、ディーブインパクト産駒が活躍しやすい。一方でちよっとよくわからないのが、毎年のようにサドラーズウエルズの血を持つ馬が好走している点。
展開
タイソウが逃げる展開か。頭数も多くないのでスローペースに落ち着きそう。決め手勝負だろう。
データなど特記事項
△7番人気以下 (0-0-2-47) ×関西馬で単勝15倍以上 (0-0-0-13) ○東京スポーツ杯2歳S (2-1-1-2) ×前走1勝クラスで4着以下 (0-0-0-14) ×前走未勝利 (0-0-0-10) ○距離短縮組が優勢 ×前走1600m以下だった馬で当日6番人気以下 (0-0-0-18)
危険な馬
キングストンボーイ=前走はかなり怪しいと見ていたが、ルメールが完璧に乗ったとはいえ牝馬の強敵ステラリアに勝ち切ったのは見事。今回はそこからさらに強くなって厳しいとは思いますが、なんだかんだでルメールが乗るというのは怖い。さすがに今回のメンバーに入ればそこまで人気しないか。
妙味大な馬
シャフリヤール、ステラヴェローチェ、ディオスバリエンテの3頭は普通に強い
穴馬
タイソウ=厩舎で最も活躍したサダムバテックが引き合いに出されるぐらいに指揮官が期待しているような馬。昇級初戦だった前走はスローペースからの加速勝負に全く対応できずに惨敗したが、もうかなりの大踏びの馬でもあるので中山コースのスローペース戦なんて全く合わなかったか。
想定時計
01:45:8
上3F
35.8
下3F
34
想定ラップタイム
12.8 -11.2 -11.8 -12.1 -12.1 -11.8 -11.6 -11.0 -11.4

Copyright (C) 2014 - KAZ
AllRightsReserved.
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

[illegible]